

実態調査から商店街の新たな指針を構想

町の個性を生かした

商店街活動に注力

西武池袋線の大泉学園町駅からバスで約10分。大泉学園通りと長久保通りが交差する、大泉学園町7丁目～8丁目を中心としたL字型の道路沿いに、大泉学園町商店会は所在する。設立は昭和56年11月で、現在は64店舗が加盟。商圈人口は約1万4000世帯・3万人を数える。駅から離れた近隣型の商店街であるが、大型スーパーや家電量販店の進出などによる余波も乗り越え、安定した運営を続けている。



大泉学園通り

商店会の活動は非常に活発で、町の個性を生かしたさまざまな企画を展開してきた。大泉風致地区公園を会場に開催される、年に4回の定期イベント（桜まつり・アニメまつり・夏まつり・いちようまつり）は、30年以上にわたって継続中。平成19年には、町内に湧き出ている井戸水と桜の酵母から製造した、オリジナルブランドの純米吟醸酒「桜泉」が誕生。地元に住む著名人の協力も得て、酒の名付け親はフリーアナウンサーの山本文郎氏、ラベルの文字は民謡歌手の原田直之氏、そしてデザインは漫画家の本庄敬氏が担当した。そのほか、各店主の“顔”を前

面に打ち出した取り組みである「まちキャラ商店街」にも力を入れている。



純米吟醸酒「桜泉」

周辺環境の変化を契機に

「モデル商店街」に申請

また平成29年4月には、介護老人保健施設を併設した大規模なリハビリテーション病院がエリア内に開業。都営大江戸線の延伸による「大泉学園町駅」の新設も、10～15年後を目処に検討されている。こうした周辺環境の進展は、新たな客層を取り込む大きなチャンスとなる。

だがその一方で、商店会内には懸念材料も存在していた。メンバーの高齢化によるマンパワーの減少や、時代の変化による商圈強度や顧客層の推移など。変革期に立ちながら、それに伴うべき術が不十分な状態だった。ならば、従来のやり方を見直し、変えていくしかない。そのためには、まずは商圈内の現況や顧客の本質的なニーズを、しっかり認識することが必要だとメンバーたちは感じていた。

ちょうどその頃、公社の担当者に勧められたことをきっかけに、『新・商店街リーダー塾』の「モデル商店街」に申請してみたところ、これまでの活動実績や将来性などが評価されて、見事に合格。専門家の支援のもと、商店街の実態調査が行われることになった。

来街者、住民、会員を

対象に実態調査を実施

平成28年7月より、夏まつりの来街者アンケート（224サンプル回収）と、練馬区立大泉学園緑小学校の保護者への住民アンケート（217サンプル回収）、商店会会員および未加入店舗への経営者アンケート（38サンプル回収）を実施。来街者には「利用店舗と買い物理由」「商店街の認知度」、保護者には「まちの宝、お気に入りの場所」「親子が関心を持つ活動」、会員には「商店街活動に対す

る要望」「連携を図るべき地域団体」、などを質問項目とした。

これらの集計結果から商圈マップや商圈強度が打ち出され、商店街の中心部には居住年数が高いシニア世代、その周辺には居住年数が短い30～40代のファミリー層が多く住んでいることや、地区ごとの来街者の比率など、多くのことが明らかになった。



商圈マップ (2km)

個店力や組織力、

地域との連携を強化

商店会は今回の調査結果をもとに、4つの項目からなる「未来マップ」をまとめ上げた。一つ目は「まちの賑わい創出」。これは、例えばシニア世代が所有している文化資産などを、近郊に住む若いファミリー層に伝えることで、町全体に活気をもたらしたいというもの。二つ目の「地域つながり強化」は、地元の小・中学校、大学や金融機関、病院との連携の促進。三つ目の「個店力アップ」では、前述したオリジナル商品の開発や、まちキャラ事業、練馬区商店街連合会が主催する「まちゼミ」への参加などを



まちキャラの紹介 (いちょうまつり)

強化。そして、四つ目の「組織力アップ」には、都営大江戸線延伸に向けた商店会の法人化や、商店会未加入店舗の勧誘、空き店舗対策が含まれる。これらを一一つ成し遂げながら、当商店会のテーマである「都心から一番近いふるさと」を目指していく。

【商店街の声】

副会長 佐藤 公明氏

今回「モデル商店街」に選ばれて、自分たちで行うのはなかなか難しい実態調査を実施する機会をいただき、会長をはじめ会員一同、大変感謝



しております。同じ場所に長く住むほど見えなくなっていたものが見えてきて、勉強会などを通して先生方に教えていただいたことが、すべて希望につながっていました。昨今、商店街は衰退の危機にあると言われますが、逆にやり方次第で商店会の活躍の場が広がっていく事と思います。当商店会では取り急ぎ、それぞれの店が強みを作り出し、グレードアップしていくことへの意識づけを始めます。そして将来的には、いつ訪れても、常にどこかの店で何らかのイベントをやっているような商店街にしていきたいです。

商店街データ

商店街名 大泉学園町商店会

会員数 73

連絡先 東京都練馬区大泉学園町 7-2-25
(あわ家惣兵衛)

電話 03-3922-3636

URL <https://ja-jp.facebook.com/ooizumigakuenchou/>

活用施策 新・商店街リーダー塾